

# 日本農業気象学会 2024 年度総会 議事要旨

日時：2024 年 3 月 8 日(金)13:00~14:10  
場所：リモート（ライブ配信）による開催

会長挨拶 富士原会長  
議長選出 神田英司（九州支部）を選出

## 1. 2023 年度活動報告

### 1.1 事務・事業報告

- 1.1.1 役員等の交代 → 資料に基づき報告された。
  - 1.1.2 会員数の動向 → 資料に基づき報告された。
  - 1.1.3 研究集会・会議等の開催 → 資料に基づき報告された。
  - 1.1.4 各種事業の推進 → 資料に基づき報告された。
  - 1.1.5 編集委員会活動報告 → 資料に基づき報告された。
  - 1.1.6 今年度の学会賞の選考経過 → 資料に基づき報告された。
  - 1.1.7 永年功労会員表彰の選考経過 → 資料に基づき報告された。
  - 1.1.8 フェロー称号授与 → 資料に基づき報告された。
  - 1.1.9 支部活動報告 → 資料に基づき報告された。
  - 1.1.10 研究部会活動報告 → 資料に基づき報告された。
- 1.2 規程・細則の改正 → 資料に基づき報告された。

## 2. 審議事項

- 2.1 2023 年度一般会計決算報告（案） → 原案どおり承認された。
- 2.2 会計監査報告（案） → 原案どおり承認された。  
－2023 年度一般会計決算報告（案）・会計監査報告（案）の承認－
- 2.3 2024 年度事業計画（案） → 原案どおり承認された。
- 2.4 支部活動予定（案） → 原案どおり承認された。
- 2.5 研究部会活動予定（案） → 原案どおり承認された。  
－2024 年度事業計画（案）の承認－
- 2.6 2024 年度一般会計予算（案） → 原案どおり承認された。  
－2024 年度一般会計予算（案）の承認－
- 2.7 2024 年度特別会計予算（案） → 原案どおり承認された。  
－2024 年度特別会計予算（案）の承認－

議長解任

閉 会

# 日本農業気象学会 2024 年度 総会資料

日時：2024年3月8日（金）13時00分～15時00分

場所：リモート（ライブ配信）による開催

# 日本農業気象学会 2024 年度総会 議事次第

開 会

会長挨拶

議長選出

## 1. 2023 年度活動報告

### 1.1 事務・事業報告

1.1.1 役員等の交代	.....	2
1.1.2 会員数の動向	.....	2
1.1.3 研究集会・会議等の開催	.....	2
1.1.4 各種事業の推進	.....	2
1.1.5 編集委員会活動報告	.....	4
1.1.6 今年度の学会賞の選考経過	.....	5
1.1.7 永年功労会員表彰の選考経過	.....	5
1.1.8 フェロー称号授与	.....	5
1.1.9 支部活動報告	.....	6
1.1.10 研究部会活動報告	.....	7
1.2 規程・細則の改正	.....	8

## 2. 審議事項

2.1 2023 年度一般会計決算報告（案）	.....	10
2.2 会計監査報告（案）	.....	13
— 2023 年度一般会計決算報告（案）・会計監査報告（案）の承認 —		
2.3 2024 年度事業計画（案）	.....	14
2.4 支部活動予定（案）	.....	15
2.5 研究部会活動予定（案）	.....	16
— 2024 年度事業計画（案）の承認 —		
2.6 2024 年度一般会計予算（案）	.....	17
— 2024 年度一般会計予算（案）の承認 —		
2.7 2024 年度特別会計予算（案）	.....	18
— 2024 年度特別会計予算（案）の承認 —		

議長解任

閉 会

## 1. 2023 年度活動報告

### 1.1 事務・事業報告

#### 1.1.1 役員等の交代

- 1) 学会賞審査委員会委員長に互選で平野高司会員が就任
- 2) 会長指名理事の追加 総務（副）飯泉会員（予定）

#### 1.1.2 会員数の動向（2023 年 12 月 31 日現在）

正会員	379（内 海外 5）	（ -4）
学生・ポスドク会員	42（内 海外 0）	（ -3）
シルバー会員	27（内 海外 0）	（ +4）
購読会員	62（内 海外 0）	（ -3）
賛助会員	19（内 海外 0）	（ +1）
名誉会員	9（内 海外 0）	（ 0）
海外特別会員	70	（ 0）
合計	608（内 海外 5）	（ -5）

（ ）内は、2022 年 12 月 31 日時点と比較した増減数

#### 1.1.3 研究集会・会議等の開催

- 1) 2023 年全国大会および International Symposium on Agricultural Meteorology (ISAM) 2023 : 2023 年 3 月 16 日～18 日に KDDI 維新ホール（山口市）にて開催
- 2) 2023 年度総会：2023 年 3 月 17 日に KDDI 維新ホール（山口市）にて開催
- 3) 2023 年度理事会：2023 年 3 月 18 日に KDDI 維新ホール（山口市）にて開催、6 月 29 日、10 月 2 日、12 月 6 日にオンラインにて開催

#### 1.1.4 各種事業の推進

##### 1) 学会活動の活性化

- (1) 学会ホームページにより、情報提供の充実を行った。
- (2) 会員サービスとして、メーリングリストを利用した事務連絡等を実施（農業気象学会メール広報）
- (3) 次世代活性化担当理事を中心として、2024 年全国大会における学会員のアテンドによる高校生ポスター発表が企画された。
- (4) 会長と編集担当理事からなるワーキンググループにおいて、学会財政の健全化を目的に、科研費の研究成果公開促進費（国際情報発信強化）を獲得し、XML 開発、学会誌における Special Collection の起ち上げが企画された。また、本学会の会計年度と科研費の会計年度が異なることから、臨時総会において会則が改正された。
- (5) 日本農業気象学会「持続可能な組織・運営」に向けた支部活動検討（支部活性化）ワーキンググループにおいて、1) 本部による支部会員管理業務補助、2) オンライン選挙システムの導入検討、3) 本部による支部 HP サポート、4) 全国大会運営に対する支援、5) 支部大会実施・支部会誌発行への支援が提案された。
- (6) セミナー実施体制検討ワーキンググループにおいて、会員サービスおよび農業気象学の裾野を拡大することを目的に、農業気象分野に関連のある研究に取り組む公設研究機関等を対象とする出前講座を開催する事業が企画された。

- 2) 学会誌等の出版
  - (1) 学術誌「Journal of Agricultural Meteorology」：第 79 巻 1 号～第 79 巻 4 号
  - (2) 学術誌「生物と気象」：第 23 巻 1 号～第 23 巻 4 号
- 3) 日本農業気象学会賞の審査
- 4) 日本農業気象学会永年功労会員の審査
- 5) 日本農学賞に平野高司会員を推薦
- 6) 日本農業工学会賞に黒瀬義孝会員を推薦，日本農業工学会フェローに平野高司会員，米村正一郎会員，西森基貴会員を推薦
- 7) 日本学術振興会賞に飯泉仁之直会員を推薦
- 8) 支部大会等の推進（別表「支部活動報告」の通り）
- 9) 「研究部会」，「若手研究者の会」等の推進（別表「研究部会活動報告」の通り）
- 10) 日本農学会，日本農業工学会，農業環境工学系学会連盟，日本地球惑星科学連合の活動を推進，日本学術会議関連の活動に協力，日本学術会議ニュースの学会員への配信
  - (1) 関連学協会委員
 

日本農学会 大政謙次（副会長），富士原和宏（評議員），濱寄孝弘（常任委員）

日本農業工学会 真木太一（名誉顧問），大政謙次（名誉顧問），荊木康臣（理事），  
彦坂晶子（正会員代議員），松田 怜（正会員代議員），吉本真由美（国際会員代議員）

農業環境工学系学会連盟 富士原和宏（委員），荊木康臣（委員）

日本地球惑星科学連合 富士原和宏（学会長会議員），岩田拓記（窓口委員）

地理関連学会連合 西森基貴
- 11) 他学会・団体とのシンポジウム・会議の共催・協賛・後援等を推進
  - (1) 日本流体力学会：日本流体力学会年会 2023（2023 年 3 月 6 日，東京工業大学）を協賛
  - (2) 生態工学会：2023 生態工学会年次大会（2023 年 6 月 24 日，高崎健康福祉大学）を協賛
  - (3) 超スマート社会推進コンソーシアム：超スマート社会推進フォーラム（2023 年 9 月 26 日，東京工業大学）を協賛
- 12) 2024 年全国大会（東北工業大学八木山キャンパス）の企画

### 1.1.5 編集委員会活動報告

#### 1) 編集委員会および編集理事会の開催

編集委員会（英文誌・和文誌合同：2年に一度開催）

2023年3月16日，全国大会で開催

英文誌 編集委員会

第1回 2023年3月17日，全国大会で開催

第2回 2023年11月20日，オンライン会議

英文誌 編集理事会

第1回 2023年3月10日，オンライン会議

第2回 2023年5月15日，オンライン会議

第3回 2023年8月17日，オンライン会議

第4回 2023年11月20日，オンライン会議

和文誌 編集委員会

2023年日本農業気象学会和文誌編集委員会 2023年3月17日，山口大会会場で開催

その他、email等による審議を適宜実施

#### 2) 「Journal of Agricultural Meteorology」, 「生物と気象」の発行

「Journal of Agricultural Meteorology」79巻1～4号

Full paper 9編 (-4), Short paper 5編 (+3), Review 1編 (+1), Research note 2編 (-1)

「生物と気象」23巻1～4号

研究論文3編 (+2), 短報1編 (0), 総説0編 (-2), 資料0編 (-1), 記事27編 (+11)

\* 括弧内は2022年度と比較した増減数

#### 3) その他

(1) 令和5年度の研究成果公開促進費（国際情報発信強化）が採択された。

課題名「Journal of Agricultural Meteorology 誌の質的強化と更なる国際発信強化、持続的な出版のための取組」（令和5～9年度、但し3年目に継続審査あり）

(2) 2022年分のJAMのImpact factorは1.3であった（2021年分，1.375）。

(3) 公開促進費の執行に関連して、外部資金の会計年度を4月1日～3月31日とするため、会則25条の改正、および旅費支出に係わる規則を追加するために「日本農業気象学会外部資金会計規程」の改正を行った（会計担当理事に依頼，会則は2023年7月20日～8月18日のオンライン臨時総会、日本農業気象学会外部資金会計規程は2024年1月5日メール理事会にて承認）。

(4) 論文全文テキスト公開のための開発を行い、JAM 80巻より公開を行う。

(5) Special collection 「Gas fluxes and micrometeorology of agricultural ecosystems in Japan」、および公開促進費事業として、Special collection 「Agricultural meteorology」を発行した。  
「Agricultural meteorology」の論文については、80巻1～2号にも掲載予定。

(6) JAMに掲載されている論文について、ロイヤリティなしの条件で有料雑誌コンテンツサービスであるEBSCOとの契約を完了した（7月24日）。

(7) 奨励賞とJAM誌論文賞の3名受賞者からの受賞者の声を会員の声として掲載した。

- (8) 令和6年から JAM 誌に掲載される英文の要旨を和訳し、和文誌「生物と気象」に掲載することとなった。

#### 1.1.6 今年度の学会賞の選考経過

2023年7月3日、会員 ML およびホームページ上で 2023 年度日本農業気象学会賞の候補者および候補論文の募集を開始するとともに推薦を依頼した。2023年9月1日に推薦を締め切り、正会員および編集委員会から推薦があった候補者および候補論文を学会賞審査委員会で審査した。2023年11月23日付で、平野高司学会賞審査委員長より学会長あてに審査経過書と審査書が提出され、2023年12月6日に開催の第4回理事会で審議した結果、下記の会員および論文の受賞が決定した（賞種別に50音順）。

学術賞 北野雅治会員

「作物-環境系における輸送現象の定量的可視化に関する研究」

学術賞 程為国会員

「温度上昇と CO<sub>2</sub> 増加が水田の植物・土壌・メタン放出に及ぼす影響の解明」

学術賞 渡辺力会員

「乱流輸送プロセスを中心とした植生-大気間の相互作用に関する理論的な研究」

論文賞 矢野拓会員，安武大輔会員他の共著論文

「Characterization of canopy structure for high-yield performance of greenhouse-grown satsuma mandarins using direct measurements and indirect estimations. Journal of Agricultural Meteorology, 78 巻 1 号, 19~30 ページ (2022 年)」

奨励賞 濱侃会員

「UAV を用いた NDVI 観測に含まれる測定誤差の要因と補正方法に関する研究」

#### 1.1.7 永年功労会員表彰の選考経過

2023年6月29日、ホームページ上で募集を開始するとともに、各支部（支部長および支部幹事宛）に永年功労会員候補者の推薦を依頼した。2023年9月8日に推薦を締め切った。また永年功労会員表彰規程4(2)に基づき、2023年10月10日に総務理事より推薦を受け付けた。推薦のあった候補者について、表彰理事より2023年11月24日に理事会 ML 宛で審議と事前意見提出を依頼の上、2023年12月6日に開催の第4回理事会で永年功労会員候補者の表彰可否を審議した結果、下記の4名の会員の表彰が決定した（50音順）。

総務理事推薦：荒川市郎元会員

九州支部推薦：大槻恭一会員

関東甲信越支部推薦：本條毅会員

総務理事推薦：山川修治会員

#### 1.1.8 フェロー称号授与

フェロー授与規程 3(1)による対象者：大槻恭一会員，山川修治会員

### 1.1.9 支部活動報告

支部名・支部長	事務局もしくは連絡先	研究会・講演会・出版物	会員（2022年12月31日現在）
北海道支部 支部長：小南靖弘	〒060-8559 札幌市北区北9条西9丁目 北海道大学大学院農学研究院 地域環境学分野 岡田啓嗣 jojo@env.agr.hokudai.ac.jp Tel: 011-706-2569	<ul style="list-style-type: none"> <li>北海道支部総会（2023年12月5日～12日，web 審議）</li> <li>北海道支部大会（研究発表：11題，シンポジウム「農業気象、てん菜、人工知能」：4題）：開催地：札幌市（北海道大学），開催日：2023年12月5日</li> <li>「北海道の農業気象」第75号発行</li> </ul>	正会員：35 学生・ポスドク会員：7 シルバー会員：5 購読会員：2 賛助会員：2 名誉会員：0 合計：51
東北支部 支部長：伊藤大雄	〒020-0198 盛岡市下厨川字赤平4 東北農業研究センター 中嶋美幸 agmet_tohoku@ml.affrc.go.jp Tel: 019-643-3462	<ul style="list-style-type: none"> <li>東北支部大会（研究発表8題，特別講演2題，総会，エクスカージョン），2023年8月24日～25日，ユートリー（一般財団法人VISITはちのへ），参加者25名</li> <li>「東北の農業気象」第67号発行</li> </ul>	正会員：37 学生・ポスドク会員：1 シルバー会員：5 購読会員：7 賛助会員：0 名誉会員：1 合計：51
関東甲信越支部 支部長：横山仁	〒305-8506 つくば市小野川16-2 国立環境研究所 気候変動適応センター 岡田将誌 office@agrmet-kanto.jp Tel: 029-850-2721	<ul style="list-style-type: none"> <li>支部総会：2023年11月13日～12月11日・web 開催</li> <li>支部例会（研究発表12件）：2023年12月8日・対面（新潟大学五十嵐キャンパス）とオンライン（Zoom）によるハイブリット形式，参加者37名</li> </ul>	正会員：164 学生・ポスドク会員：19 シルバー会員：6 購読会員：31 賛助会員：13 名誉会員：7 合計：240
東海・北陸支部 支部長：嶋津光鑑	〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1 静岡県立大学食品栄養科学部 環境生命科学科植物環境研究室 増井昇 nmasui@u-shizuoka-ken.ac.jp Tel: 054-264-5739	<ul style="list-style-type: none"> <li>東海・北陸支部大会（研究発表，総会）：2023年12月18日、静岡県立大学草薙キャンパス（開催形式：対面）</li> </ul>	正会員：29 学生・ポスドク会員：6 シルバー会員：0 購読会員：5 賛助会員：0 名誉会員：0 合計：40
近畿支部 支部長：青野靖之	〒599-8531 堺市中区学園町1-1 大阪府立大学生命環境科学研究科 遠藤良輔 endo_r@omu.ac.jp Tel: 072-254-9668	<ul style="list-style-type: none"> <li>支部大会（一般研究発表）：2023年11月18日，大阪公立大学で実施。</li> <li>「日本農業気象学会近畿支部大会講演論文集」，第14号発行</li> </ul>	正会員：30 学生・ポスドク会員：2 シルバー会員：3 購読会員：7 賛助会員：1 名誉会員：0 合計：43
中国・四国支部 支部長：森牧人	〒753-8515 山口市吉田1677-1 山口大学大学院創成科学研究科 佐合悠貴 sago@yamaguchi-u.ac.jp Tel: 083-933-5828	<ul style="list-style-type: none"> <li>支部大会（研究発表，シンポジウム，総会）：2023年11月30日～12月1日，高知大学朝倉キャンパスにて開催</li> <li>「中国・四国の農業気象」第36号発行</li> </ul>	正会員：46 学生・ポスドク会員：6 シルバー会員：0 購読会員：4 賛助会員：1 名誉会員：0 合計：57
九州支部 支部長：神田英司	〒802-0395 福岡市西区元岡744 ウエスト5号館 九州大学大学院農学研究院環境農学部 安武大輔 yasutake@bpes.kyushu-u.ac.jp Tel: 092-802-4627	<ul style="list-style-type: none"> <li>支部大会（研究発表，セミナー・シンポジウム，座談会，総会）：2023年12月7-8日，鹿児島大学農学部にて開催</li> <li>「九州の農業気象第II輯」第32号発行</li> </ul>	正会員：38 学生・ポスドク会員：3 シルバー会員：4 購読会員：9 賛助会員：1 名誉会員：1 合計：56



### 1.1.10 研究部会

部会名・部会長	事務局・幹事	
園芸工学研究部会 部会長：松田 怜 設立：2006年6月	〒270-1194 千葉県我孫子市我孫子 1646 電力中央研究所 グリッドイノベーション研究本部 地子智浩 TEL: 070-5085-3697 Email: jishi@criepi.denken.or.jp	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本農業気象学会 2023 年全国大会において、オーガナイズドセッション「施設園芸における AI・データサイエンスの利用」を主催した。</li> <li>・研究部会ホームページを開設した。  <a href="https://sites.google.com/view/samj-horteng">https://sites.google.com/view/samj-horteng</a> </li> </ul>
若手研究者の会	〒666-8502 京都府京都市左京区北白川追分町 京都大学 農学研究科 坂部綾香 TEL: 075-753-6086 / FAX: 075-753-6088 E-mail: sakabe.ayaka.4a@kyoto-u.ac.jp 金谷真希 (農研機構 北海道農業研究センター) 横山岳 (九州大学 農学研究科)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本農業気象学会 2023 年全国大会において、若手会セミナー「若手研究者による異分野間の共同研究に向けて」を実施した。</li> <li>・ホームページの管理・運営を継続した。  <a href="http://www.agrmet.jp/wakate/">http://www.agrmet.jp/wakate/</a> </li> <li>・メーリングリストの管理・運営を継続した。</li> </ul>

## 1.2 規程・細則の改正

### 1) オンライン総会の開催に伴う関連規程の変更

- ・全国大会会期内総会開催では質疑などに十分な時間を割けないこと、全国大会に参加できない会員や理事もいること、過去に実施したオンライン開催において特段の問題が生じなかったため、総会のオンライン開催が承認されたことから日本農業気象学会賞規程、フェロー授与規定の一部を変更し、2024年度（全国大会、総会）より適用する。また、永年功労会員表彰規程については、他の項と整合させる変更を行い、2023年度より適用する。

#### 日本農業気象学会賞規程の改正

変更前	変更後
7. <u>総会</u> で授賞式を行う。 8. 学術賞、普及賞受賞者は特別講演を行う。 (付則) 本規程は <u>2022年度</u> から適用する。	7. <u>全国大会</u> で授賞式を行う。 8. 学術賞、普及賞受賞者は特別講演を行う。 (付則) 本規程は <u>2024年度</u> から適用する。

#### 永年功労会員表彰規程の改正

変更前	変更後
4(1) 支部長から推薦されなかった <u>会員</u> で、該当者がいる場合には、総務理事が会長に推薦する。  5. <u>総会</u> で表彰式を行う。 (付則) 本規程は <u>2022年度</u> から適用する。	4(1) 支部長から推薦されなかった <u>会員</u> もしくは <u>元会員</u> で、該当者がいる場合には、総務理事が会長に推薦する。  5. <u>全国大会</u> で表彰式を行う。 (付則) 本規程は <u>2023年度</u> から適用する。

#### フェロー授与規程の改正

変更前	変更後
4. <u>総会</u> で授与式を行う。 (付則) 本規程は <u>2016年度</u> から適用する。	4. <u>全国大会</u> で授与式を行う。 (付則) 本規程は <u>2024年度</u> から適用する。

### 2) 外部資金会計規程の変更

- ・科研費の執行にあたり、当学会には旅費についての明文規程がないため、規程を変更する。外部資金会計規程では東京大学の会計規程と契約事務取扱規程を準用しているため、同じく東京大学の旅費規程を参照することを検討したが、公開されている情報には金額の記載がないため、独立行政法人日本学術振興会旅費規程を参照して準用する。

変更前	変更後
4条1項 外部資金に係る調達および契約に関する一般的事項は、東京大学会計規程第3章（契約）の各条および東京大学契約事務取扱規程を準用する。ただし、外部資金に係る個別の契約に別の定めがある場合には当該個別の契約が優先する。	4条1項 外部資金に係る調達、 <u>契約および旅費</u> に関する一般的事項は、東京大学会計規程第3章（契約）の各条、東京大学契約事務取扱規程、および <u>独立行政法人日本学術振興会旅費規程のうち第2条から第4条、第18条の2から第18条の4および第23条の2から第23条の4を除く各条を、それぞれ準用する。</u> ただ

<p>4条4項 (新設)</p>	<p>し、外部資金に係る個別の契約に別の定めがある場合には当該個別の契約が優先する。</p> <p>4条4項 第1項に規定する独立行政法人日本学術振興会旅費規程の準用において、「独立行政法人日本学術振興会」および「振興会」は「日本農業気象学会」に、「理事長」は「会長」に、「会計課長」は「会計担当理事」に、「職員」は「会長、副会長または理事」に、それぞれ読み替える。</p>
<p>4条5項 (新設)</p>	<p>4条5項 第1項に規定する独立行政法人日本学術振興会旅費規程の準用において、本規程に基づく全ての旅費計算は「職員」相当の額で行う。ただし、旅行経路または旅行先の状況により当該額が所要額に満たない場合には、会計担当理事の判断により、予算の範囲内において実費に基づく支給とすることができる。</p>
<p>4条6項 (新設)</p> <p>(付則) 本規定は2023年度から適用する。</p>	<p>4条6項 第1項に規定する独立行政法人日本学術振興会旅費規程の準用において、往復の交通手段および宿泊を包括化して料金設定している旅行商品を利用した場合で、通常の鉄道賃、船賃、航空賃及び車賃並びに宿泊料の定額の合計額よりも安価な場合は、当該旅行商品の料金実費の支給とする。</p> <p>(付則) 本規定は2024年度から適用する。</p>

## 2. 審議事項

### 2.1 2023年度一般会計決算報告（案）

#### 2023年度一般会計決算（案）

2023年12月31日現在

(単位: 円)

1. 収入			
科目	予算	決算	備考
<b>学会費</b>	<b>4,269,000</b>	<b>4,709,684</b>	
正会員	3,026,000	3,376,684	326件
正会員(終身会費納入済)	0	0	
シルバー会員	115,000	135,000	24件
学生・ポスドク会員	76,000	94,000	41件
購読会員	540,000	504,000	63件
賛助会員	512,000	600,000	20件
名誉会員	0	0	
海外特別会員	0	0	
寄贈	0	0	
<b>売上金</b>	<b>2,392,000</b>	<b>2,180,335</b>	
掲載料・別刷・超過頁等	2,392,000	2,180,335	
バックナンバー等	0	0	
<b>雑益</b>	<b>947,879</b>	<b>936,497</b>	
利息	200	253	
複写権利等	147,679	136,244	
学会基金取崩収入	0	0	
その他	800,000	800,000	CIGR世界大会2022からの協賛金の返金
<b>前年度繰越金</b>	<b>2,722,251</b>	<b>2,722,251</b>	
<b>単年度合計</b>	<b>7,608,879</b>	<b>7,826,516</b>	
<b>合計</b>	<b>10,331,130</b>	<b>10,548,767</b>	

2. 支出			
科目	予算	決算	備考
<b>学会誌発行業務</b>	<b>4,738,000</b>	<b>3,753,978</b>	[JAM]・「生物と気象」
印刷・製本・別刷り費	3,650,000	2,780,730	79-1, 79-2, 79-3, 79-4, 23-1, 23-2, 23-3, 23-4
発送費	250,000	203,248	
編集費	660,000	660,000	農業気象J-stage、査読等
編集委員会経費	52,000	0	旅費・事務費等
J-stage査読システム	66,000	66,000	システム利用料
トクゾウ社 フォード	44,000	44,000	¥11,000×4号(79-1, 79-2, 79-3, 79-4)
英文校閲費	16,000	0	
<b>学会大会費</b>	<b>600,000</b>	<b>500,000</b>	
全国大会運営費	400,000	400,000	2024年度大会準備金
農業環境工学関連5学会合同大会運営費	200,000	100,000	2023年合同大会分給金、正会員400名未満のため半額
<b>学会賞費</b>	<b>50,000</b>	<b>18,557</b>	
記念品・交通費等	50,000	18,557	永年功労会員・奨励賞記念品(西村謙吾室)
<b>名誉会員表彰費</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
懇親会費・交通費等	0	0	
<b>事務委託費</b>	<b>1,403,000</b>	<b>1,412,150</b>	
会員管理業務	406,000	403,703	会員管理費¥560/件・会誌発送料等
会計業務	264,000	264,000	月額¥20,000×12月
受付業務	198,000	198,000	月額¥15,000×12月
その他業務	535,000	546,447	連絡用紙・封筒・案内状作成等
<b>ウェブサイト運営費</b>	<b>40,000</b>	<b>39,600</b>	
学会ウェブサイト維持費	20,000	19,800	サーバーおよびドメイン管理費等(アブライド)
学会誌ウェブサイト維持費	20,000	19,800	サーバーおよびドメイン管理費等(アブライド)
<b>事務費</b>	<b>102,000</b>	<b>57,382</b>	
理事会開催費	20,000	0	オンラインで実施
総務理事経費	32,000	21,504	オンライン会議システム使用料、総会経費
庶務理事経費	10,000	0	
会計理事経費	40,000	35,878	振込手数料、ゆうちょ印字利用料、交通費、消耗品費
<b>支部・研究・渡航補助費</b>	<b>455,900</b>	<b>368,500</b>	
支部補助費	305,900	318,500	¥700/件
若手研究者の会補助費	50,000	50,000	
渡航費補助	100,000	0	
<b>関係団体分担金</b>	<b>131,850</b>	<b>132,400</b>	
日本地球惑星科学連合	10,000	10,000	団体会員会費
日本農学会費	56,850	57,400	分担金
日本農業工学会費	65,000	65,000	正会員会費
<b>単年度支出</b>	<b>7,520,750</b>	<b>6,282,567</b>	
<b>予備費</b>	<b>752,000</b>	<b>0</b>	支出の約10%相当を予算計上、執行なし
<b>合計</b>	<b>8,272,750</b>	<b>6,282,567</b>	

	予算	決算
単年度収入合計	7,608,879	7,826,516
単年度支出合計	8,272,750	6,282,567
単年度収支差異	-663,871	1,543,949
前年度繰越金	2,722,251	2,722,251
剰余金	2,058,380	4,266,200

#### 2023年度次世代活性化基金決算（案）

2023年12月31日現在

(単位: 円)

1. 収入			
科目	予算	決算	備考
単年度合計	0	0	
前年度繰越	131,099	131,099	
合計	131,099	131,099	

2. 支出			
科目	予算	決算	備考
単年度支出	0	0	
予備費	131,099	131,099	
合計	131,099	131,099	

## 2023年度貸借対照表（案）

2023年12月31日現在

(単位: 円)

資産の部			負債の部		
科目		金額	科目		金額
普通預金	三井住友銀行	0	未払金	西村謄写堂	2,721,641
普通預金(無利子)	高知銀行	7,061,124		科学技術振興機構	66,000
振替貯金	ゆうちょ銀行	4,514,493		アプライド	39,600
定期預金	三井住友銀行	14,109,492		会計理事	11,668
			<b>負債の部合計</b>		<b>2,838,909</b>
			<b>正味財産の部</b>		
			科目		金額
			学会基金		3,783,688
			事業準備金		11,300,000
			終身会員制度等準備金		3,496,312
			当期剰余金		4,266,200
			<b>正味財産の部合計</b>		<b>22,846,200</b>
<b>資産の部合計</b>		<b>25,685,109</b>	<b>負債・正味財産の部合計</b>		<b>25,685,109</b>

## 2023年度学会基金異動報告

- (1) 2023年度総会決議に基づき、学会基金 7,280,000 円から、新設する終身会費制度等準備金に 3,496,312 円を移した。
- (2) この結果、学会基金は 3,783,688 円、事業準備金は 11,300,000 円、終身会費制度等準備金は 3,496,312 円となった。

### 2023年度基本金会計

(単位: 円)

科 目	予 算	備 考
学会基金	3,783,688	
事業準備金	11,300,000	
終身会費制度等準備金	3,496,312	2023年度総会決議に基づき新設
合計	18,580,000	

### 2023年度剰余金処分（案）

- (1) 2023年度剰余金は、4,266,200 円となった。
- (2) 2023年度剰余金から学会基金への繰入は行わない。
- (3) この結果、学会基金は 3,783,688 円、事業準備金は 11,300,000 円、終身会員制度等準備金は 3,496,312 円、一般会計繰越金は 4,266,200 円となる。


## 2.2 会計監査報告（案）


2024年2月22日

### 会計監査報告

日本農業気象学会  
会長 富士原 和宏 殿

日本農業気象学会

監査 細井 文樹 

監査 松浦 庄司 

日本農業気象学会 2023 年度（2023 年 1 月 1 日～2023 年 12 月 31 日）一般会計予算および次世代活性化基金予算の執行に関し、福岡峰彦会計理事および伊川浩樹会計理事より提出された会計書類に基づいて監査を実施した。その結果、帳簿類は正確に記載され、誤りなく出納されていることを確認したことから、当該予算が適正に執行されていたものと認める。

以上

## 2.3 2024年度事業計画（案）

### 1) 学会活動の活性化

- (1) 会員数維持および学生会員獲得のための方策の検討および実施
- (2) 広報活動の促進のための方策の検討および実施
- (3) 学術誌の今後の方向性に関する検討

2) 2024年全国大会およびInternational Symposium on Agricultural Meteorology (ISAM) 2024の開催：2024年3月14日～17日に東北工業大学八木山キャンパスにて開催

3) 2024年度総会の開催：2024年3月8日にオンラインで開催

4) 2024年度理事会の開催：オンライン

5) 学術誌「Journal of Agricultural Meteorology」の発行（第80巻1号～第80巻4号）

6) 学術誌「生物と気象」の発行（第24巻1号～第24巻4号）

7) 日本農業気象学会賞の審査および授与，表彰

8) 日本農業気象学会永年功労会員の審査および表彰

9) 日本農学賞等の候補者の推薦

10) 支部活動の推進（別表「支部活動予定（案）」の通り）

11) 研究部会および若手研究者の会の活動の推進（別表「研究部会活動予定（案）」の通り）

12) 日本農学会の活動を推進

13) 日本農業工学会の活動を推進

14) 農業環境工学系学会連盟の活動を推進

15) 日本学術会議関連の活動に協力

16) 日本地球惑星科学連合の活動を推進

17) 地理関連学会連合の活動に協力

18) 他学会・団体とのシンポジウム・会議の共催・協賛・後援等を推進

19) 受託研究の受け入れ

20) 国際会議出席者の推薦，国際研究交流，国際連携の推進

21) 次世代活性化のための事業の検討（次世代活性化基金による活動）

22) 科研費研究成果公開促進費に係る事業の推進

23) その他，本学会の目的達成のための各種事業の推進



## 2.4 支部活動予定（案）

支部名・支部長	事務局もしくは連絡先	研究会・講演会・出版物	会員（2023年12月31日現在）
北海道支部 支部長：小南靖弘	〒060-8559 札幌市北区北9条西9丁目 北海道大学大学院農学研究院 地域環境学分野 岡田啓嗣 jojo@agr.hokudai.ac.jp Tel: 011-706-2569	・北海道支部大会（研究発表，シンポジウム，総会）：開催地，日時は未定 ・「北海道の農業気象」第76号発行予定	正会員：38 学生・ポスドク会員：8 シルバー会員：5 購読会員：2 賛助会員：2 名誉会員：0 合計：55
東北支部 支部長：伊藤大雄	〒020-0198 盛岡市下厨川字赤平4 東北農業研究センター 中嶋美幸 agmet_tohoku@m1.affrc.go.jp Tel: 019-643-3462	・東北支部大会（研究発表，総会）：山形県にて開催予定、日時は未定 ・「東北の農業気象」第68号発行予定	正会員：36 学生・ポスドク会員：2 シルバー会員：2 購読会員：6 賛助会員：0 名誉会員：1 合計：47
関東甲信越支部 支部長：横山仁	〒305-8604 つくば市観音台3-1-3 農研機構 農業環境研究部門 滝本貴弘 office@agrmet-kanto.jp Tel: 029-838-8206	・支部例会（研究発表，シンポジウム）：2024年11月に宇都宮大学で開催予定 ・総会：開催地，日時は未定	正会員：164 学生・ポスドク会員：16 シルバー会員：9 購読会員：31 賛助会員：13 名誉会員：7 合計：240
東海・北陸支部 支部長：嶋津光鑑	〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1 静岡県立大学食品栄養科学部 環境生命科学科植物環境研究室 増井昇 nmasui@u-shizuoka-ken.ac.jp Tel: 054-264-5739	・東海・北陸支部大会（研究発表，総会）：2024年11月～12月開催予定、開催地未定（開催形式：対面）	正会員：28 学生・ポスドク会員：5 シルバー会員：0 購読会員：5 賛助会員：0 名誉会員：0 合計：38
近畿支部 支部長：青野靖之	〒599-8531 堺市中区学園町1-1 大阪公立大学生農学研究科 植山雅仁 mueyama@omu.ac.jp Tel: 072-254-9432	・支部大会（一般研究発表，総会など）：2024年11～12月，開催地等未定。 ・「日本農業気象学会近畿支部大会講演論文集」，第15号発行予定	正会員：33 学生・ポスドク会員：0 シルバー会員：3 購読会員：6 賛助会員：2 名誉会員：0 合計：44
中国・四国支部 支部長：森牧人	〒783-8502 高知県南国市物部乙200 高知大学 IoP 共創センター 野村 浩一 jm-koichi.nomura@kochi-u.ac.jp Tel:088-864-5152	・支部大会（研究発表，シンポジウム，総会）：2024年11月28日～29日，鳥取大学乾燥地研究センターにて開催予定 ・「中国・四国の農業気象」第37号発行予定	正会員：41 学生・ポスドク会員：8 シルバー会員：3 購読会員：3 賛助会員：1 名誉会員：0 合計：56
九州支部 支部長：神田英司	〒802-0395 福岡市西区元岡744 ウェスト5号館 九州大学大学院農学研究院環境農学部門 安武大輔 yasutake@bpes.kyushu-u.ac.jp Tel: 092-802-4627	支部大会（研究発表，セミナー・シンポジウム，座談会，総会）：2024年11-12月，福岡県にて開催予定 ・「九州の農業気象第II輯」第33号発行予定	正会員：34 学生・ポスドク会員：3 シルバー会員：5 購読会員：9 賛助会員：1 名誉会員：1 合計：53

## 2.5 研究部会活動予定（案）

部会名・部会長	事務局・幹事	研究会・講演会・出版物
園芸工学研究部会 部会長：松田 怜 設立：2006年6月	〒270-1194 千葉県我孫子市我孫子 1646 電力中央研究所 グリッドイノベーション研究本部 地子智浩 TEL: 070-5085-3697 Email: jishi@criepi.denken.or.jp	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本農業気象学会 2024年全国大会において、オーガナイズドセッション「園芸工学における光環境制御研究の新展開」を主催する。</li> <li>・Journal of Agricultural Meteorology 誌にて、Special collection「Horticultural Engineering」を企画、出版する。</li> </ul>
若手研究者の会	〒666-8502 京都府京都市左京区北白川追分町 京都大学 農学研究科 坂部綾香 TEL: 075-753-6086 / FAX: 075-753-6088 E-mail: sakabe.ayaka.4a@kyoto-u.ac.jp 金谷真希（農研機構 北海道農業研究センター） 横山岳（九州大学 農学研究科）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本農業気象学会 2024年全国大会において、若手会セミナー「計測技術や測器に関する講習」を企画している。</li> <li>・ホームページの管理・運営 (<a href="http://www.agrmet.jp/wakate/">http://www.agrmet.jp/wakate/</a>)。</li> <li>・メーリングリストの管理・運営。</li> </ul>

2.6 2024年度一般会計予算（案）

2024年度一般会計予算（案）

(単位:円)

1. 収入		
科目	予算	備考
<b>学会費</b>	<b>4,164,000</b>	人数・件数は当年度当初
正会員	2,924,000	¥8,500×344名(終身会費納入済17名を除く)
正会員(終身会費納入済)	0	¥0×17名
シルバー会員	140,000	¥5,000×28名
学生・ポスドク会員	80,000	¥2,000×40名
購読会員	480,000	¥8,000×60件
賛助会員	540,000	¥30,000×18件
名誉会員	0	¥0×9名
海外特別会員	0	¥0×70件
寄贈	0	¥0×20件
<b>売上金</b>	<b>2,355,000</b>	
掲載料・別刷・超過頁等	2,355,000	直近3年度実績、2021年度分は2022年度の掲載料改定の効果を加味
<b>雑益</b>	<b>136,497</b>	
利息	253	前年度実績
複写権利等	136,244	2023年度分として通知のあった額
学会基金取崩収入	0	
その他	0	
<b>単年度合計</b>	<b>6,655,497</b>	①
<b>前年度繰越金</b>	<b>4,266,200</b>	②
<b>合計</b>	<b>10,921,697</b>	

2. 支出		
科目	予算	備考
<b>学会誌発行業務</b>	<b>4,452,000</b>	※1
印刷・製本・別刷り費	3,387,000	「JAM」・「生物と気象」 直近3年度実績に余裕分5%加算
発送費	227,000	直近3年度実績に余裕分5%加算
編集費	660,000	
編集委員会経費	52,000	旅費・事務費等
J-stage査読システム	66,000	システム利用料
トヨタ社アップデート	44,000	¥11,000×4号
英文校閲費	16,000	
<b>学会大会費</b>	<b>400,000</b>	
全国大会運営費	400,000	2025年度大会準備金
農業環境工学関連学会合同大会運営費	0	今年度開催予定なし
<b>学会賞費</b>	<b>50,000</b>	記念品等
<b>名誉会員表彰費</b>	<b>0</b>	懇親会費・交通費等、今年度予定なし
<b>事務委託費</b>	<b>1,422,000</b>	契約および前年度実績による
会員管理業務	410,000	会員管理費¥560×536件+税・会誌発送料等
会計業務	264,000	月額¥20,000×12月+税
受付業務	198,000	月額¥15,000×12月+税
その他業務	550,000	連絡用紙・封筒・案内状作成等
<b>ウェブサイト運営費</b>	<b>40,000</b>	
学会ウェブサイト維持費	20,000	サーバーおよびドメイン管理費等
学会誌(JAM)ウェブサイト維持費	20,000	サーバーおよびドメイン管理費等
<b>事務費</b>	<b>102,000</b>	
理事会開催費	20,000	オンライン予定のため抑制
総務理事経費	32,000	郵送、オンライン会議・総経費等
庶務理事経費	10,000	事務雑費
会計理事経費	40,000	振込手数料等
<b>支部・研究・渡航補助費</b>	<b>466,400</b>	
支部補助費	316,400	¥700×452人(前年度末の国内個人会員数)
若手研究者の会補助費	50,000	
渡航費補助	100,000	
<b>関連団体分担金</b>	<b>132,400</b>	
日本地球惑星科学連合	10,000	団体会員会費
日本農学会費	57,400	分担金
日本農業工学会費	65,000	正会員会費
<b>単年度合計(予備費除く)</b>	<b>7,064,800</b>	※2
<b>予備費</b>	<b>707,000</b>	予備費を除く支出の約10%相当
<b>単年度合計(予備費含む)</b>	<b>7,771,800</b>	③

単年度収入合計	6,655,497	①
単年度支出合計(予備費含む)	7,771,800	③
単年度収支差異	-1,116,303	①-③
前年度繰越金	4,266,200	②
剰余金	3,149,897	①-③+②

※1: 学会誌発行業務に係る支出については掲載数量により所要額が変動するため、予算額を超過する支出を行う場合がある。この場合、原則として収入のうち「掲載料・別刷・超過頁等」の増加分を充当する。

※2: 支出において、予備費を除く範囲内で科目間流用を行う場合がある。

2024年度次世代活性化基金予算（案）

(単位:円)

1. 収入		
科目	予算	備考
—	—	
<b>単年度合計</b>	<b>0</b>	
<b>前年度繰越</b>	<b>131,099</b>	
<b>合計</b>	<b>131,099</b>	

2. 支出		
科目	予算	備考
—	—	
<b>単年度支出</b>	<b>0</b>	
<b>予備費</b>	<b>131,099</b>	
<b>合計</b>	<b>131,099</b>	

2.7 2024年度特別会計予算（案）

2024年度科研費特別会計予算（案）

(単位: 円)

1. 収入		
科目	予算	備考
科学研究費助成事業	3,680,000	課題番号23HP2004
単年度合計	3,680,000	
前年度繰越金	0	
合計	3,680,000	

2. 支出		
科目	予算	備考
物品費	0	国際情報発信力の強化を行うための取組（査読審査、編集、出版及び電子ジャーナルでの流通等）に必要な物品費
設備備品費	0	
消耗品費	0	
人件費・謝金	125,000	当該刊行物の編集担当の person 費や当該刊行物に投稿された論文の査読に対する謝金等
人件費	0	
謝金	125,000	編集サポート委員謝金
旅費	530,000	当該刊行物の編集委員会開催に必要な旅費等
旅費	530,000	業務打ち合わせ
その他	3,025,000	上記のほか当該事業の遂行に係る経費（例：国際シンポジウムにおけるブース出展等、対象となる学術刊行物のプロモーション活動経費、欧文校閲費、編集業務委託費、当該刊行物の電子化関連経費）
外注費	1,500,000	掲載論文WEBテキスト公開経費
印刷製本費	0	
会議費	0	
通信運搬費	0	
光熱水料	0	
その他(諸経費)	1,525,000	依頼・特集論文掲載料140万 会計事務経費（振込手数料等）12.5万
単年度支出	3,680,000	
予備費	0	
合計	3,680,000	

単年度収入合計	3,680,000
単年度支出合計	3,680,000
単年度収支差異	0
前年度繰越金	0
剰余金	0

当該事業の交付決定額および補助条件の範囲内において科目ごとの増減を行う場合がある。